

納入事例



**茨城県
某熱供給会社**

- ガスタービン 7MW
- 蒸発量 37t/h



**神奈川県
某化学会社**

- ガスタービン 1.7MW
- 蒸発量 4.8t/h
- 貫流ボイラ



**茨城県
某製薬会社**

- ガスタービン 1.7MW
- 蒸発量 10.9t/h

日本、そして世界に広がるミウラのネットワーク

国内では全国に広がるネットワークと約1,200名のフィールドエンジニアによって、機動的で迅速なメンテナンスをご提供しています。また、海外においてもグローバルな視点で、ミウラはさらに拡大していきます。

● 東京本社 ● 松山本社 ● 福岡支店
● 大阪支店 ● 名古屋支店 ● 埼玉支店
● 仙台支店 ● 札幌支店

● 本社 ● 支店 ● 営業所

2023年9月時点

●ボイラをご使用いただくに当たり、事業主様の責務として、法令を遵守した届出、設置、施工、使用の義務がございます。■設置、施工に当たっては、関係法令を遵守するとともに、本装置の据付施工要領書に従い正しく施工してください。■関係法令は、消防法（火災予防条例を含む）、大気汚染防止法、労働安全衛生法、建築基準法、水質汚濁防止法、河川法、下水道法、公害防止条例、水道法、液化石油ガス法等がございます。また、他にも各都道府県・市の条例等がございますので、所轄官公庁等へご確認ください。■ボイラブロー水には、高アルカリ、高温水、スラッジが含まれておりますので、必ず適切な排水処理を行ってください。

- 設置手続き事例**
- 労働基準監督署
ボイラー設置届
ボイラー及び圧力容器安全規則によりボイラー設置届を工事着工開始30日前までに、所轄の労働基準監督署長宛に提出する事。
小型ボイラー設置報告書
事業主は、小型ボイラーを設置したときは、遅滞なく、ボイラー及び圧力容器安全規則により、「小型ボイラー設置報告書」を所轄の労働基準監督署長宛に提出する事。
 - 消防署関係
危険物に関する届出
危険物を貯蔵または取り扱う施設は、その数量により規制を受けるため所轄の消防署へ必要な届出を行う事。（注：LPG・都市ガスボイラは、「危険物に関する届出」は不要です。）
ボイラー設置届
ボイラーを設置する場合、「火を使用する設備等設置届出書」を所轄の消防署へ提出する事。
 - ばい煙発生施設
大気汚染防止法または地方条例により、ばい煙発生施設または特定施設に指定されている施設は、「ばい煙発生施設届出書」または「特定施設設置届出書」を都道府県または所轄の保健所、市等へ提出する事。
 - 騒音規制法
定格出力7.5kW以上の送風機を搭載している製品を指定地域に設置する場合、工事着工30日前までに所轄の市町村の公害担当窓口を通じて都道府県知事に届出を行う事。但し、都道府県により規制の内容が異なるのでご注意ください。

警告

- ・煙突（排気筒）は、排ガスによる人体やまわりの環境に有害な影響が出ないように正しく施工を行ってください。
- ・ボイラを安全に設置・ご使用いただくために、上記法令（条例）等を確認し、遵守のうえご使用ください。設置方法を誤りますと火災・一酸化炭素中毒等により、人・物に重大な影響を与えるおそれがあります。
- ・弊社に相談なく改造や修理を行うことは、安全に関して重大な影響を及ぼすおそれがあります。決して勝手な改造や修理は行わないでください。また、ボイラの移動・転売・再使用の際には、弊社にご連絡ください。
- ・万が一のガス漏れに備えて、ガス漏れ警報器の設置を推奨します。
- ・ガス漏れ警報器の設置は、ガス事業者若しくは販売事業者へお問い合わせください。

安全に関するご注意

- ・商品を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。
- ・より安全にご利用いただくために、感震器をお取り付けください。

◎輸出に関するご注意： 本カタログ製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により、輸出規制品に該当する場合は、輸出する際に日本国政府の輸出許可が必要です。輸出される場合には、弊社営業担当にお問い合わせください。

三浦工業株式会社

東京本社 東京都港区高輪2丁目15-35 〒108-0074
松山本社 愛媛県松山市堀江町7番地 〒799-2696
<https://www.miuraz.co.jp>

プライム市場 証券コード 6005

ISO 9001
ボイラ、ボイラ付装置及びボイラシステムの設計、開発、製造、据付、保守点検及びオンラインによるメンテナンスサービス

ISO 14001
東江・北東地区の三浦工業および国内連結子会社（株式会社ミウラ・エス・エーを除く）は環境マネジメントシステム登録事業者です

製品改良のため、予告なく変更する場合があります。
本カタログの内容は日本国内仕様です。
本カタログに関するお問い合わせは最寄りの販売店・営業所へどうぞ。



省エネルギーから
“活”エネルギーへ

技術のミウラは、 トータルエネルギーのプランナーとして コージェネレーションシステム 排ガスボイラを見つめます。

特長

① コンパクト設計

フィンチューブにより高い熱回収を可能とし、補機スペースをボイラユニット前面に設け、コンパクト化を実現しました。

② エコマイザ標準装備

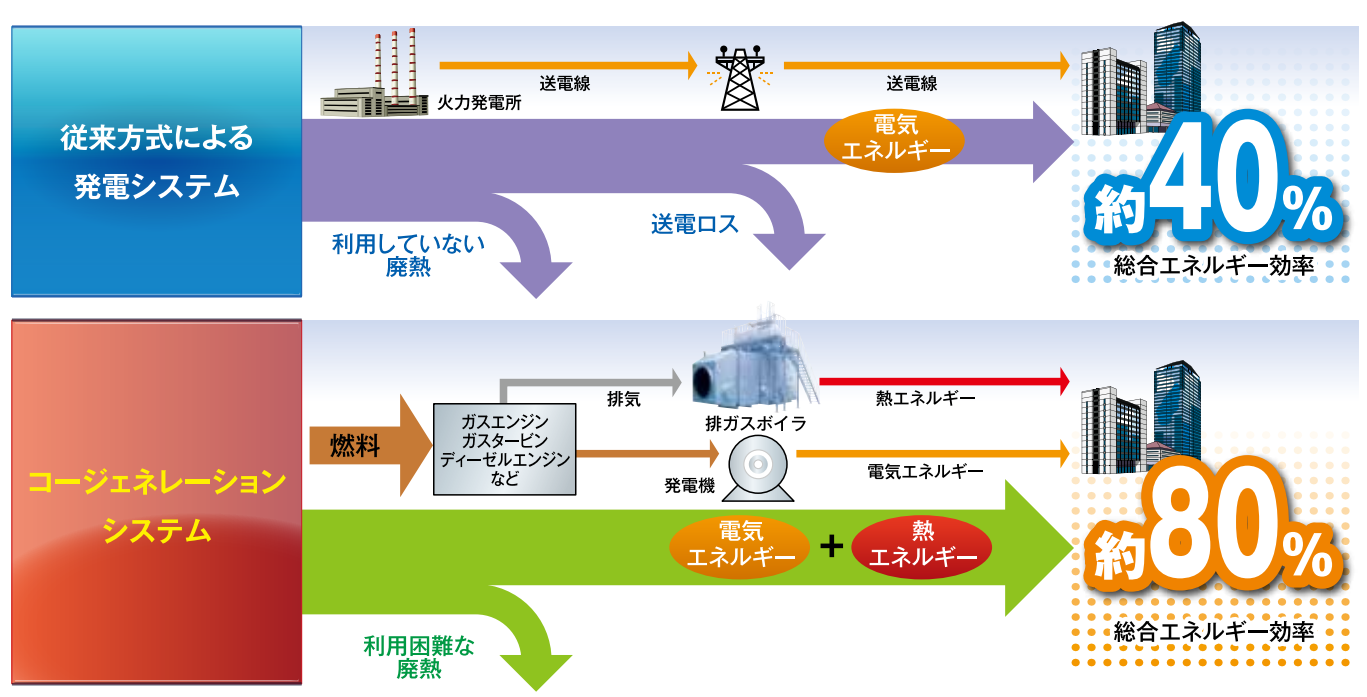
エコマイザをボイラ内におさめ、一体化を図りました。また、一体化によりエコマイザ単独での検定が不要となりました。

③ 温度監視、警報盤装備

排ガス出入口温度をパネル表示しておりますので、熱回収の状態が把握できます。また、排ガス出口温度、蒸気圧力の異常を検知し警報を発します。

④ 迅速なサービス体制

全国に広がる100以上のネットワークで、点検・維持管理や緊急時のサービスに出向いたします。また、ミウラの定期点検システムもご利用くださいませ。



貫流ボイラ / 自然循環式水管ボイラ

ECS-T型

フィンチューブを採用した
ガスタービン専用の排ガスボイラ



■型式記号説明
ECS-T [] []
有効伝熱面積 (m²) 水管列数

基本仕様

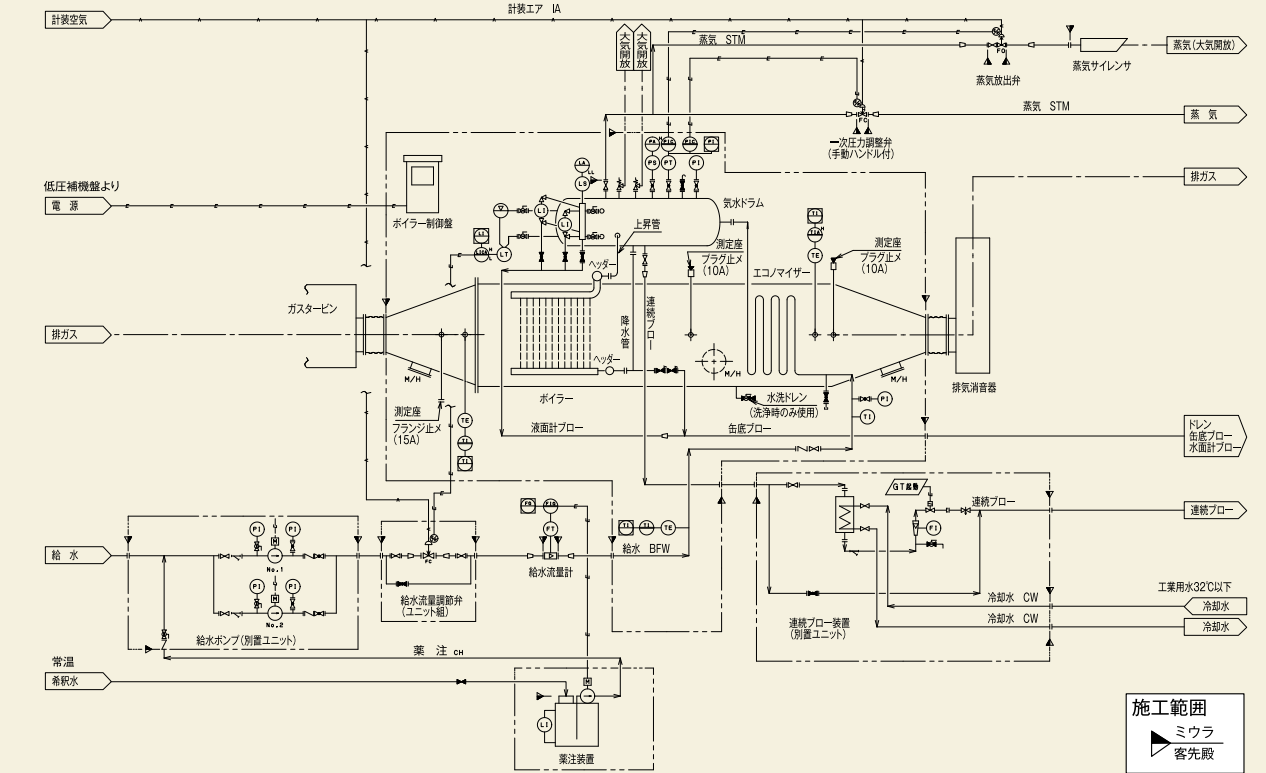
要目	単位	420-10E	733-10E	810-12E	1440-17E	1930-20E	2510-26E	2960-33E	
発電機容量	kW	1,000	1,770	2,000	3,370	5,470	7,910	15,940	
最高使用圧力	MPa	1.18							
回収蒸気量	t/h	3.99	5.12	6.62	9.03	13.08	16.50	31.62	
追焚最大蒸気量	t/h	8.0	10.0	14.0	28.0	30.0	35.0	-	
保有水量	m ³	0.7	0.9	3.1	4.4	7.5	9.8	10.7	
設備電力	kW	7	7	9	13	17	20	32	
製品質量	t	15.5	16.0	18.0	26.0	32.0	56.0	72.4	
排ガス (参考)	流量	m ³ N/h	17,240	22,600	26,900	53,100	61,000	75,300	157,800
	入口温度	℃	544	527	559	448	516	522	495
ボイラ種類	-	ボイラ (多管式貫流ボイラ)			ボイラ (自然循環式水管ボイラ)				
取扱者資格	-	二級ボイラー技士以上			一級ボイラー技士以上				

(注1) 要目に関しましては、参考値とします。
(注2) 給水温度60℃、蒸気圧力0.78MPa (飽和蒸気)ただし、ブロー損失は考慮しておりません。

オプション

- 追焚装置 ※最大蒸気量につきましては、別途ご相談願います。
- 最高使用圧力3.00MPa ※これ以上につきましては、別途ご相談願います。
- 過熱器
- 電気事業法等

フローシート例



寸法図 (5MW級ガスタービン用参考)

品名	品名
1	ボイラ本体
2	エコマイザ
3	気水ドラム
4	出口ダクト
5	入口ダクト
6	操作架台
7	制御盤

